

○近畿・中国・四国地方の地震活動

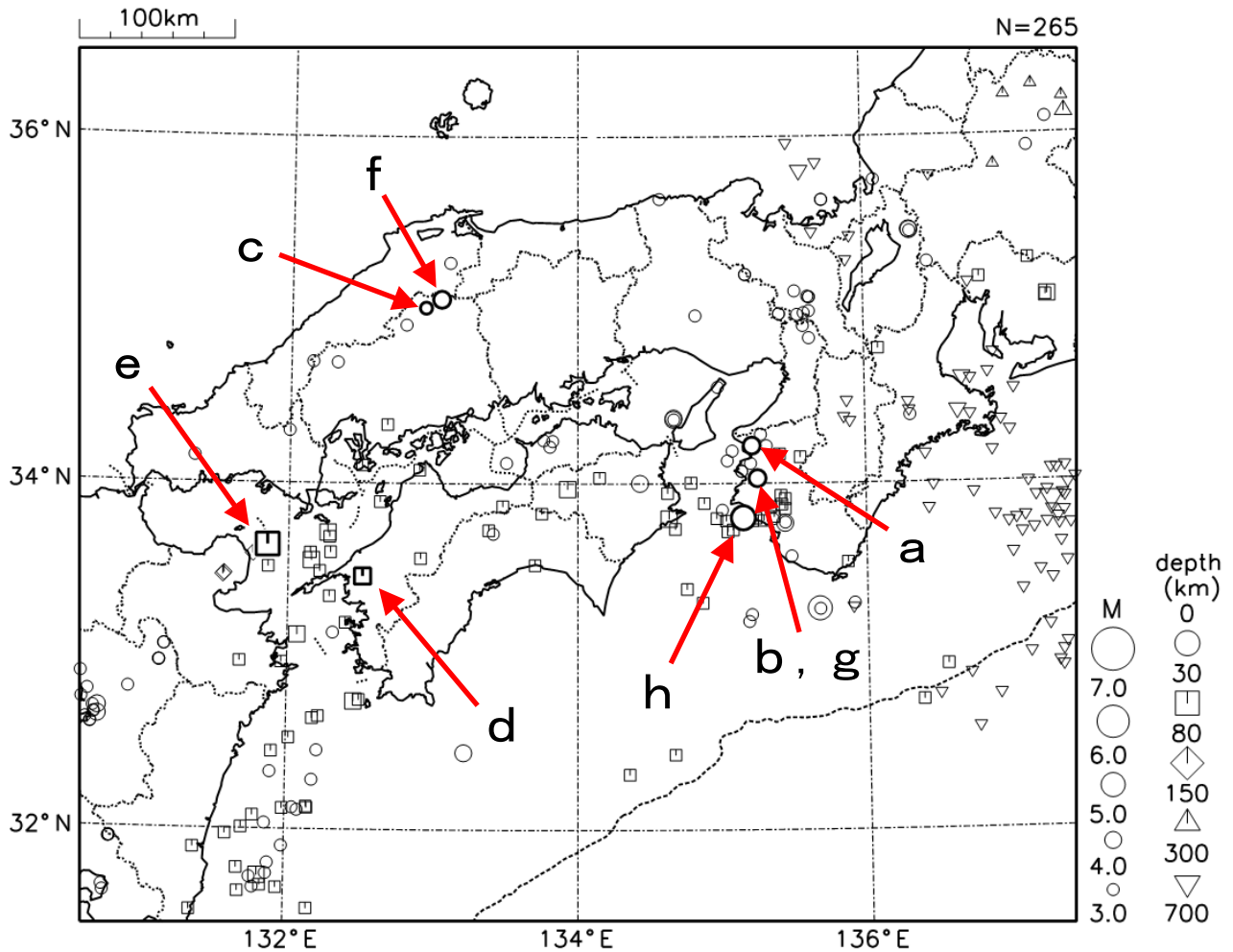


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2021年1月1日～12月31日、 $M \geq 3.0$ ）

〔概況〕

2021年に近畿・中国・四国地方で震度4以上を観測した地震は9回（2020年は2回）であった。2021年中の主な活動は次のとおりである。

2月15日13時28分に和歌山県北部の深さ4kmでM4.0の地震（図8中のa）が発生し、和歌山県和歌山市で震度4を観測したほか、近畿・四国地方で震度3～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。

6月19日07時39分に愛媛県南予の深さ42kmでM4.7の地震（図8中のd）が発生し、愛媛県宇和島市で震度4を観測したほか、近畿地方から九州地方にかけて震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。

3月15日00時25分に和歌山県北部の深さ4kmでM4.6の地震（図8中のb）が発生し、和歌山県湯浅町で震度5弱を観測したほか、東海・近畿・中国・四国地方で震度4～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。

7月17日20時50分に伊予灘の深さ76kmでM5.1の地震（図8中のe）が発生し、愛媛県・山口県・大分県で震度4を観測したほか近畿地方から九州地方にかけて震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。

4月18日05時14分に広島県北部の深さ7kmでM3.6の地震（図8中のc）が発生し、広島県庄原市で震度4を観測したほか、中国地方で震度2～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。

8月2日09時37分に広島県北部の深さ6kmでM4.4の地震（図8中のf）が発生し、広島県庄原市で震度4を観測したほか、中国・四国地方で震度2～1を観測した。また8月18日にもほぼ同

じ場所を震源とする深さ 6 km、M4.3 の地震が発生し、庄原市で震度 4 を観測したほか中国・四国地方で震度 2 ～ 1 を観測した。これらの地震は地殻内で発生した。

10 月 15 日 07 時 57 分に和歌山県北部の深さ 5 km、M3.3 の地震（図 8 中の g）が発生し、和歌山県湯浅町で震度 4 を観測したほか、和歌山県で震度 2 ～ 1 を観測した。この地震は地殻内で発生した。

12 月 3 日 09 時 28 分に紀伊水道の深さ 18km で M5.4 の地震（図 8 中の h）が発生し、和歌山県御坊市で震度 5 弱を観測したほか、中部地方から九州地方にかけて震度 4 ～ 1 を観測した。この地震は地殻内で発生した。この地震により軽傷者 5 人、住家一部破損 2 棟などの被害が生じた（総務省消防庁による）。